令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	51	事業No.	291		
事務事業名	勤労青少年ホーム運営事業	会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
担当課等名	公民館	開始	H15	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画		飯田市教育振興基本計画	
	法令・例規等		社会教育法	
		○	飯田市勤労青少年ホーム条例、飯田勤労者体育センター条例	
			消防法等の施設保全上の関係法令	

事業目的		
	対象	勤労青少年ホーム利用対象者
	意図	勤労青少年等を対象にした学習活動や余暇利用活動を支援し、次代を担う若者の定住を促進する。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	飯田市体育協会による指定管理が開始し、窓口サービスの拡充などに取り組んだ結果、利用者数等が増加しました。今まで行われてきた業務を継続して行うと共に、今後は、体育協会の強みでもあるスポーツ面での事業を充実して行い、利用者の拡大をはかれるよう取り組んでいく必要があります。

2年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	施設の設置目的である、スポーツを気軽に楽しめる環境の提供、勤労者の福祉増進、青少年の雇用の安定等に資するために飯田市体育協会に指定管理を行い、効率的な施設運営、自主事業の充実等に取り組みます。 夜間休日の窓口を設けるなど利用者の利便性をはかります。 利用者の安心安全を守るために、勤労青少年ホームの耐震診断を行います。	指定管理料	10,950
		その他の経費	254

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
	勤労青少年ホーム利用者数	人	6,000	6,230	6,000	8,109	6,000		8,300	
	第一・第二体育館利用者数	人	45,000	45,744	45,000	48,556	45,000		50,000	

2年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	11,204	（そ）諸収入　306千円
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	306	
	一般財源	10,898	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	14	2	11,204 0	勤労青少年ホーム管理費
2								
3								
4								
5								
6								
7								